

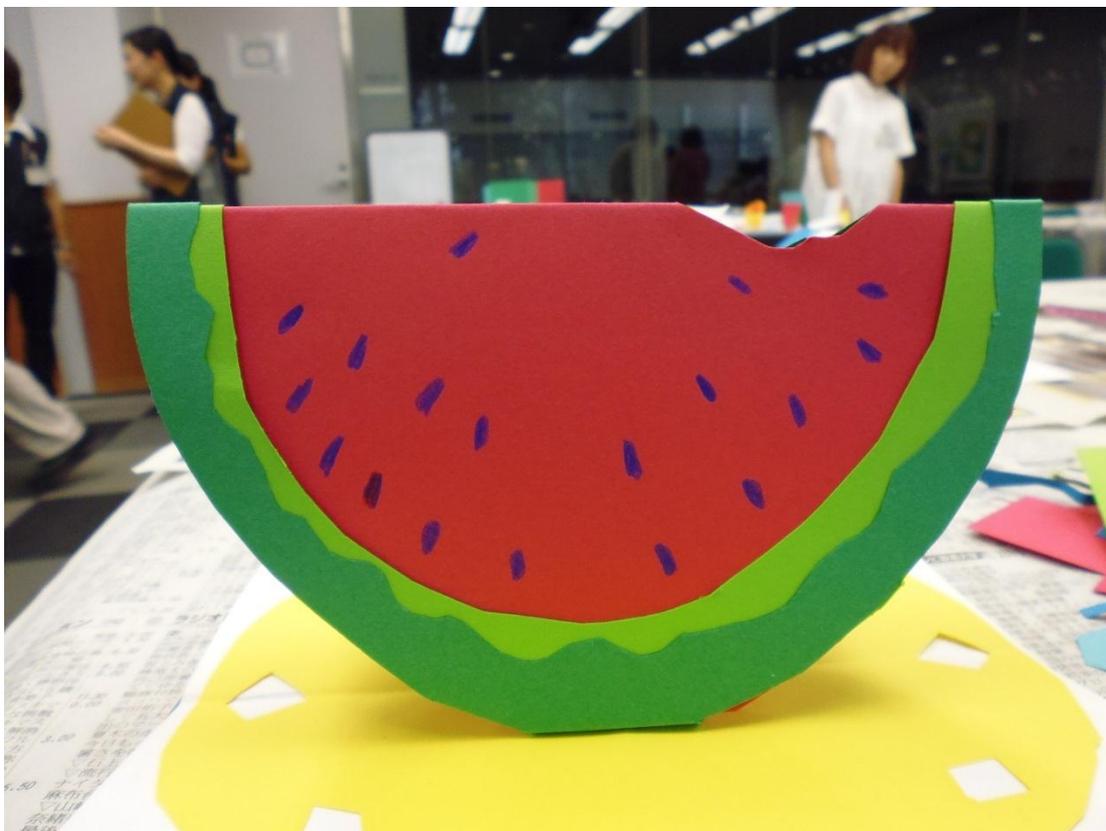
2014年7月26日(土)「しかけカードの作り方教室」

日本初のしかけ絵本専門店を経営されている嵐田康平氏をお招きしている、紙を使った工作イベントです。「夏休みの自由研究」「自由な時間をもの作りで充実したい」「孫に作ってあげたい」など、目的は様々。子どもたちからご年配の方まで参加いただきました。

二つに折り畳んだカードを開くと立体的に紙が飛び出す「しかけ」は、たった一つの切込みからでも作れます。最初に2種類の基本の「しかけ」を体験していただき、この基本を元にたくさんのお見本を参考にしながら、自由に創作してもらいました。何を作ろうかな?どんなものがこのしかけでできるかな?ひらめきと頭の柔らかさが試されます。



コツを掴むと、子どもたちは、見本にはない新しい形やひらめいたモチーフを作り出します。自由な発想までには時間がかかってしまっても「頭の体操になる」とか、「考えるのも楽しい」と、制作に夢中になっていました。



嵐田さんのサポートもあって「時間を忘れて、あれもこれも作りたい気持ちになりました」「むずかしかったけどたのしかった」「いろいろなしかけがくれた」「アイデアもたくさんいただき工夫もこらせて、大人らしからず真剣になりました」と、たくさん作品を作り上げることができました。参考資料として用意してあった図書館の創作カードの本を借りていかれる方もいらっしゃいました。図書館には関連の書籍がたくさんあります。ぜひご家族で楽しんでください。